ころの定型でまずたそう

定理 なもこるとはるにし、

場合分け工口示方。

かいほなするこのとも

$$(T = b)^{-1} = 0$$
  $(x = -\omega d_1)$   $(x = -\omega d_2)$   $(x = -\omega d_2)$   $(x = -\omega d_2)$ 

とだり x=d,、y=do、を=d。、w=-11を(#)の当年自日同年. これからる、ま、で、す しのかい るち、

15 a, e, c = 11c3 125512

をしかいてき正的してみよう。 (これは 「052、上はる「あい」ます)

定理 アミア モルグ る、も、ことは (いきょ) といます.  $L(\vec{p},\vec{q},\vec{r}) \subset L(\vec{a},\vec{e},\vec{c}) \Rightarrow L(\vec{p},\vec{q},\vec{r})$ アダアはエ =してなまる)

してきずるテント(である)」子(でまなり)

ヨチャレは、そこり、中レロアラブンが存在すり

(元息行工事主,工工100万万万 四工工十十五十八万万 重新 (ないまで現断)

この活題を用いると で、る、ア、ア は として、またつか してとなる

(P) Q ~ + ) ( x2)  $= (g + g) \begin{pmatrix} 5 & 5 & 5 & 3 \\ 3 & 4 & 8 & 3 & 4 \\ 5(1 & 1 & 5 & 1 & 3 & 3 & 4 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 3 & 3 & 3 & 4 \\ 3 & 1 & 1 & 2 & 3 & 3 & 4 \\ 3 & 1 & 1 & 2 & 3 & 3 & 4 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 3 & 3 & 3 & 4 & 3 & 3 \\ 3 & 1 & 1 & 2 & 3 & 3 & 4 & 3 \\ 3 & 1 & 2 & 2 & 3 & 3 & 4 & 3 \end{pmatrix}$ 

る、聖多を発生しこれる「いなる」は、大きなない、ならいない。このよ

三面でする中でのい存在するので

こうずかりす = つ、マキマ

から見ずずましりも多雨が生でる。まって「ことか ずかい、従いし(戸まず)=しは、もこりもなる、